

2009年度

科目名	東洋史学B				
担当教員	小田木 治太郎				
配当	文 1・教育1・人間1		コード	21130	
開期	後期	講時	火曜日1限	単位数	2
授業テーマ	中国史概説Ⅱ				
目的と概要	中国史を時代を追ってトレースしていきます。中国の歴史は、紀元前数千年のいわゆる中国文明の成立に始まり、大きな断絶もなく現代にまで一続きにつながっています。本授業は、1年にわたって古代?中世を見ていくうちの後半、すなわち漢代から唐代までの歴史を対象とします。政治史や経済史だけでなく、文化史的な側面も重視して、多面的に時代像をつかみ取ることを目指します。折に触れ、コンピュータを使って関連画像を見る時間を設けます。				
成績評価法	学期末試験80%、平常点20%				
テキスト	特に定めません。				
参考書					
履修に当たっての注意・助言					
講義計画					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 中国史の概観 2. 新 王莽による改革の理想と失敗 3. 後漢 豪族頼みの再建とその危うさ 4. 三国 三国志の世界、長い分裂時代の始まり 5. 古代中国と周辺地域、東アジア世界の形成 6. 晋 統一帝国の早期崩壊 7. 晋-南北朝 五胡十六国の興亡と北魏による統一 8. 南北朝 北朝一質実な武人政治とその躍進 9. 南北朝 南朝一華やかな貴族政治 10. 隋 統一帝国の栄光と挫折 11. 唐 貞観の治-則天武後の革命 12. 唐 大唐帝国の反映 13. 唐 安史の乱と唐帝国の衰退 14. 隋唐帝国と周辺地域 15. まとめ 					